

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立フラワーセンター	所管課	花き農水産課
所在地	山梨県北杜市明野町浅尾2471	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年8月6日
管理方式	指定管理者(株式会社ハイジの村、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立フラワーセンター設置及び管理条例		
設置目的	県民に花とふれあう機会と自然に親しむ場を提供するとともに、花きの生産の振興に資するため、フラワーセンターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	敷地面積約10ha、フラワー工房(641㎡)、レストラン(361㎡)、展望塔(238㎡)、鑑賞温室(779㎡)、フラワーマーケット(707㎡)		
主な業務内容	利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 花きの植栽、展示及び提供に関する業務 花きに関する講習会及び催しの実施に関する業務 その他知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	入園者	207,545	206,823	206,948	
	利用者数合計	207,545	206,823	206,948	
	目標値	310,000	310,000	310,000	310,000
	目標値設定の考え方	施設の規模等に基づく当初目標、その後の実績、管理者の努力目標などをもとに、入園者数31万人を目標とする。			
	対23年度比	100.0%	99.7%	99.7%	149.4%
稼働率		-	-	-	-

4 収支状況

単位：円、%

		平成24年度 (実績値)	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	68,992,697	70,590,000	65,046,200	77,945,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	276,042,172	290,920,000	238,434,524	295,670,000
	収入合計(A)	345,034,869	361,510,000	303,480,724	373,615,000
支出	人件費	82,323,918	88,750,000	61,917,065	70,000,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	266,827,231	270,980,000	249,252,963	294,437,000
	(うち外部委託費)(B)	7,431,580	7,430,000	13,317,262	13,000,000
	支出合計(C)	349,151,149	359,730,000	311,170,028	364,437,000
収支差額(A - C)		4,116,280	1,780,000	7,689,304	9,178,000
外部委託比率(B ÷ C)		2.1%	2.1%	4.3%	3.6%
利用者一人当りの経費		0	0	0	0

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成25年6月・8月、実施方法：来園者へのアンケート、回答数：153人
-------	--

単位：%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
整備状況	52.3%	23.5%	5.9%	18.3%
花壇の植栽状況	75.5%	13.2%	2.6%	8.6%
温室の展示状況	63.2%	21.5%	6.3%	9.0%
イベントの内容	60.2%	18.4%	6.8%	14.6%
施設全体	75.8%	11.8%	4.6%	7.8%
各項目の平均	65.4%	17.7%	5.2%	11.7%

利用者の意見	トイレをきれいにしてほしい。 バラはきれいで良かったけれど、チューリップとパンジーの花壇が枯れていて ちょっと汚い感じで残念でした。
利用者の意見 への対応	スタッフが定期的に園内を点検し、美化に努めた。お客様の多い時間帯に合 わせてトイレ掃除の回数を増やしたり、季節のお花をトイレに飾ることでトイレ環境の 改善を図った。 花壇の植え替えの時期には、次に楽しめる花の種類や時期を表示することで、 再度来園して頂けるよう工夫した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。 経年による機械等の老朽箇所を補修し、施設の適正な維持管理に努めた。	業務仕様書、業務計画書等に基づき適正に実施されている。
運營業務	業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。 植栽や花の祭りなどの充実に努めた。	定期報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。 夏期・冬期の夜間営業の実施など、利用者のサービス向上に努めている。
自主事業	概ね計画どおり各事業を実施した。 事業ごとの実施結果を検証し、必要な見直しをしていく。	概ね計画どおり適正に実施されている。
利用状況	概ね計画どおり開園した。 利用者数は目標値を下回ったが、前年度とほぼ同人数だった。	利用者数は、目標値の67%の達成率となった。しかし、大雪の影響で閉園がせざるを得なかったが、前年度とほぼ同数の入園者数であった。 目標達成に向けて、PRや利用者サービスの向上が図られる事業等の検討を進めること。
収支状況	施設利用料は前年度を下回ったため、収入は前年度より減少した。	経費の節減に努めている。
利用者満足度	対応可能な要望等には早急に対応し、利用者サービスの向上に努めた。	調査結果から、利用者は概ね満足していると考えられる。 意見や要望を踏まえ、引き続き利用者サービスの向上に努めること。
運営目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入園者数の目標値31万人に対し、20万6千人と67%の達成率であった。 ・県産花きの使用割合は70%以上であり、目標(50%)は達成された。 	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各種業務は管理業務仕様書、事業計画書等に基づき適正に実施されていた。 ・利用者の満足度も高かった。 ・関係機関と連携したPR、誘客の強化を図るとともに、各種事業の充実や施設管理の点検等により、利用者数の増加に努めること。 	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見や要望には迅速に対応しながら、施設の持つ特性を發揮できる施設運営を行っていく。 ・引き続き魅力ある植栽やイベントを行い、利用者サービスの向上に取り組んでいく。 	

7 管理体制(組織図)

